

**Iwatani**

**2015年3月期**

**決算説明会**

**2015年5月21日**

**岩谷産業株式会社**

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。  
当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。

- **2015年3月期 決算概況**
- **2016年3月期 業績予想**
- **水素事業について**

# 2015年3月期 決算概況

# 通期(2014年4月～2015年3月)の業績

(単位:百万円)

	2015年3月期 期初予想	2015年3月期 実績	2014年3月期 実績	前年比 (増減額)
売上高	724,800	691,902	703,923	△12,021
売上総利益	-	141,034	146,792	△5,758
営業利益	19,500	11,174	18,518	△7,343
経常利益	19,500	12,761	19,258	△6,497
純利益	10,500	6,199	10,466	△4,266

## 連結範囲の変更

	2015年3月期 実績	2014年3月期 実績	前年比 増減
連結	108社	108社	+0社
持分	111社	112社	△1社

※連結範囲の変更による影響:軽微

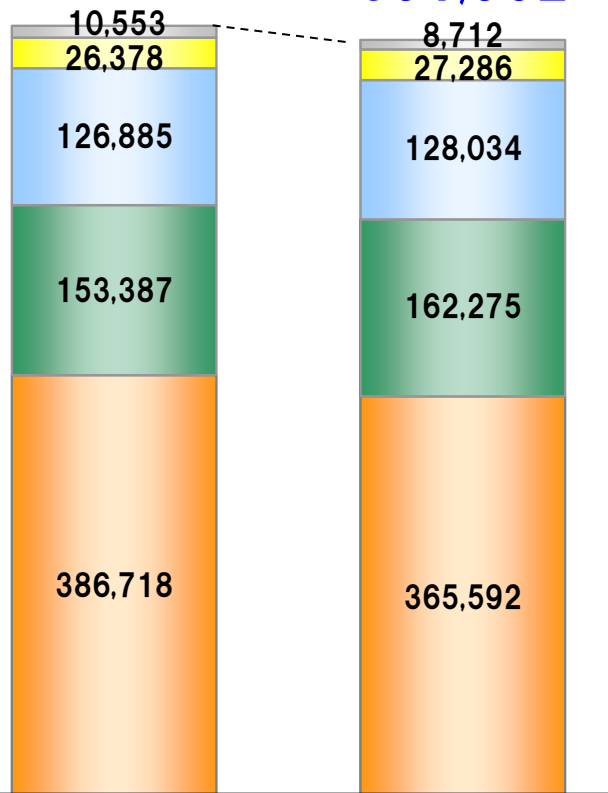
# 減収の要因分析

## 売上高

- 総合エネルギー
- 産業ガス・機械
- マテリアル
- 自然産業
- その他

703,923

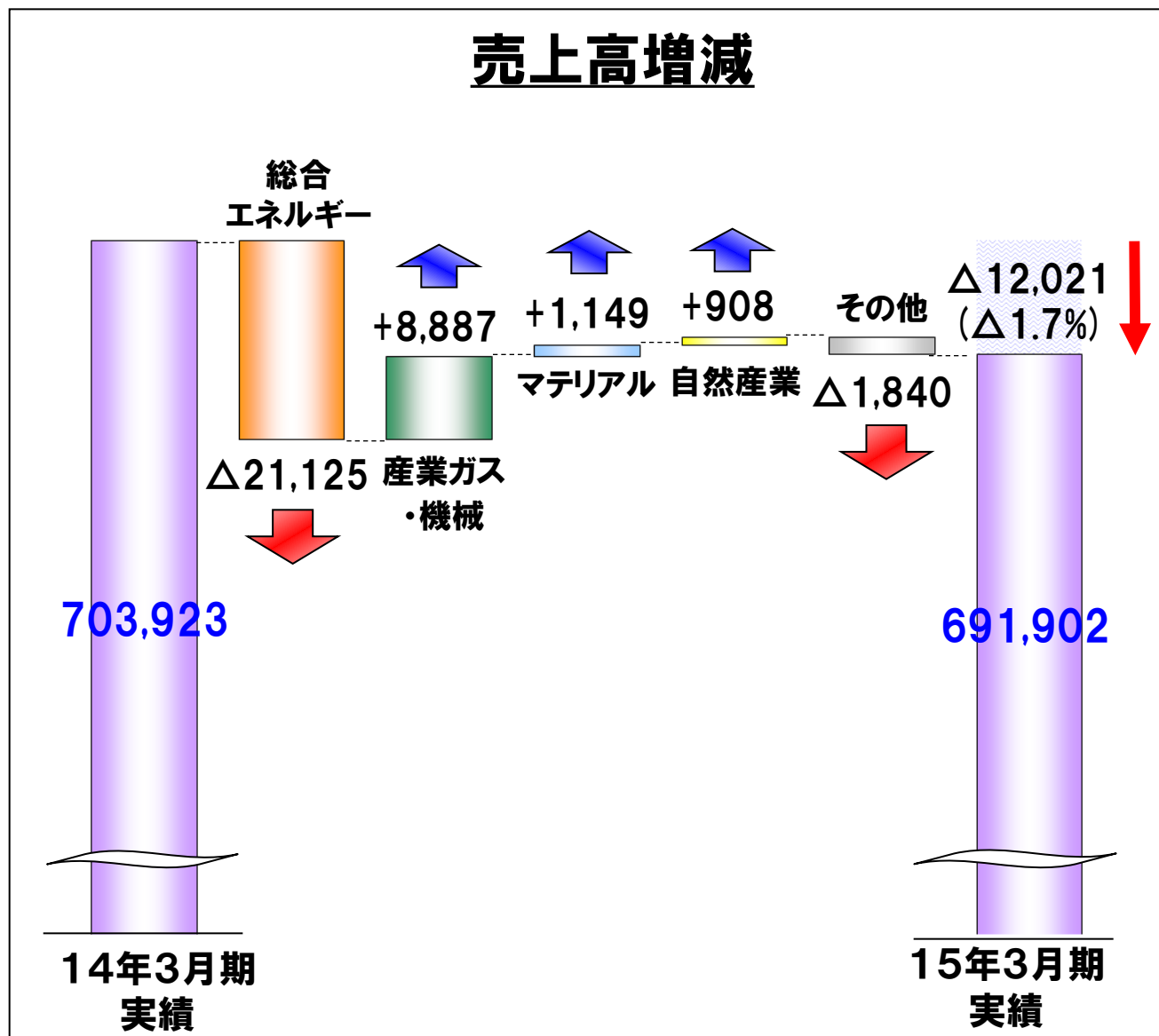
691,902



14年3月期  
実績

15年3月期  
実績

## 売上高増減



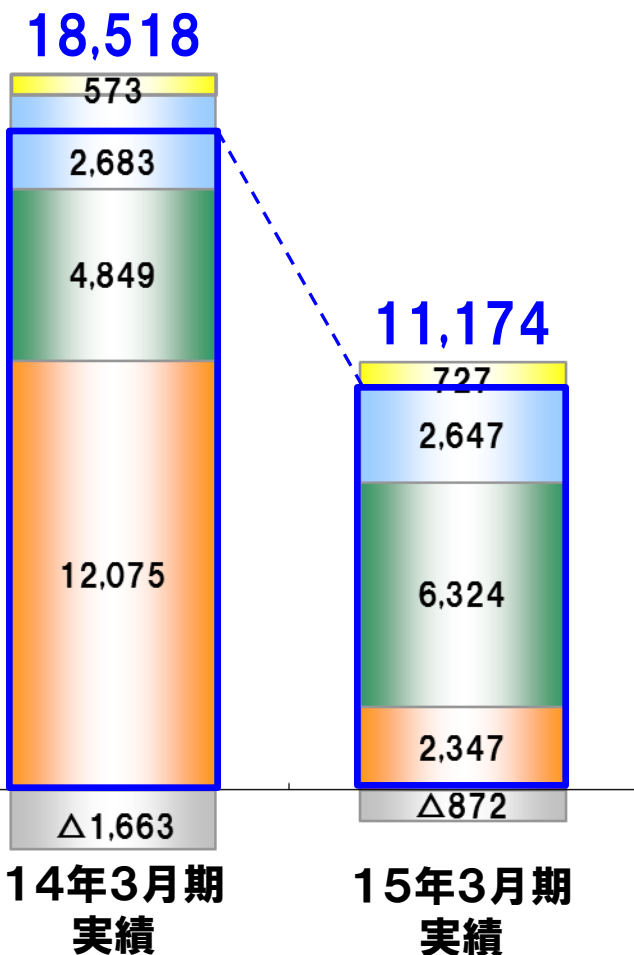
14年3月期  
実績

15年3月期  
実績

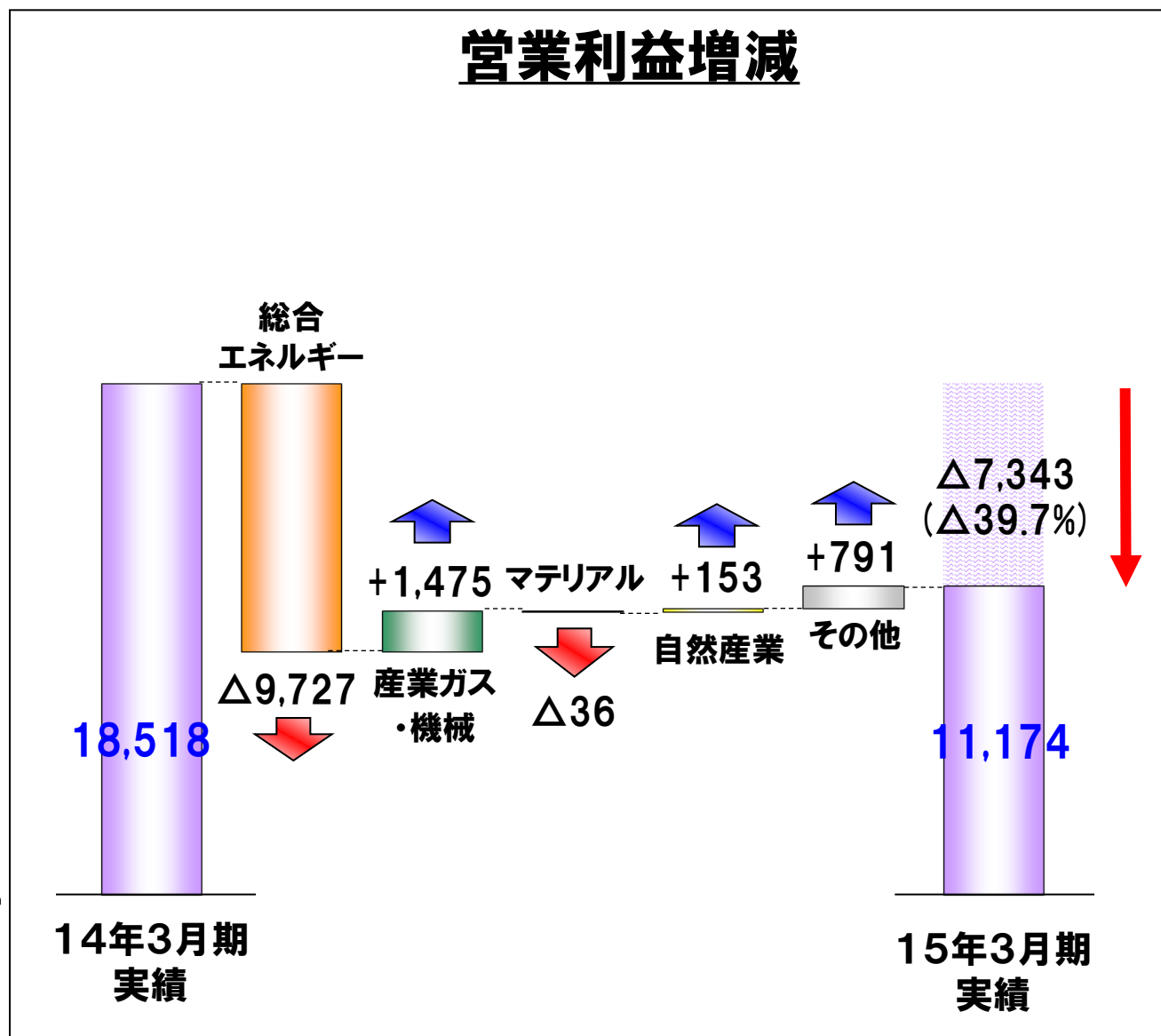
# 減益の要因分析

## 営業利益

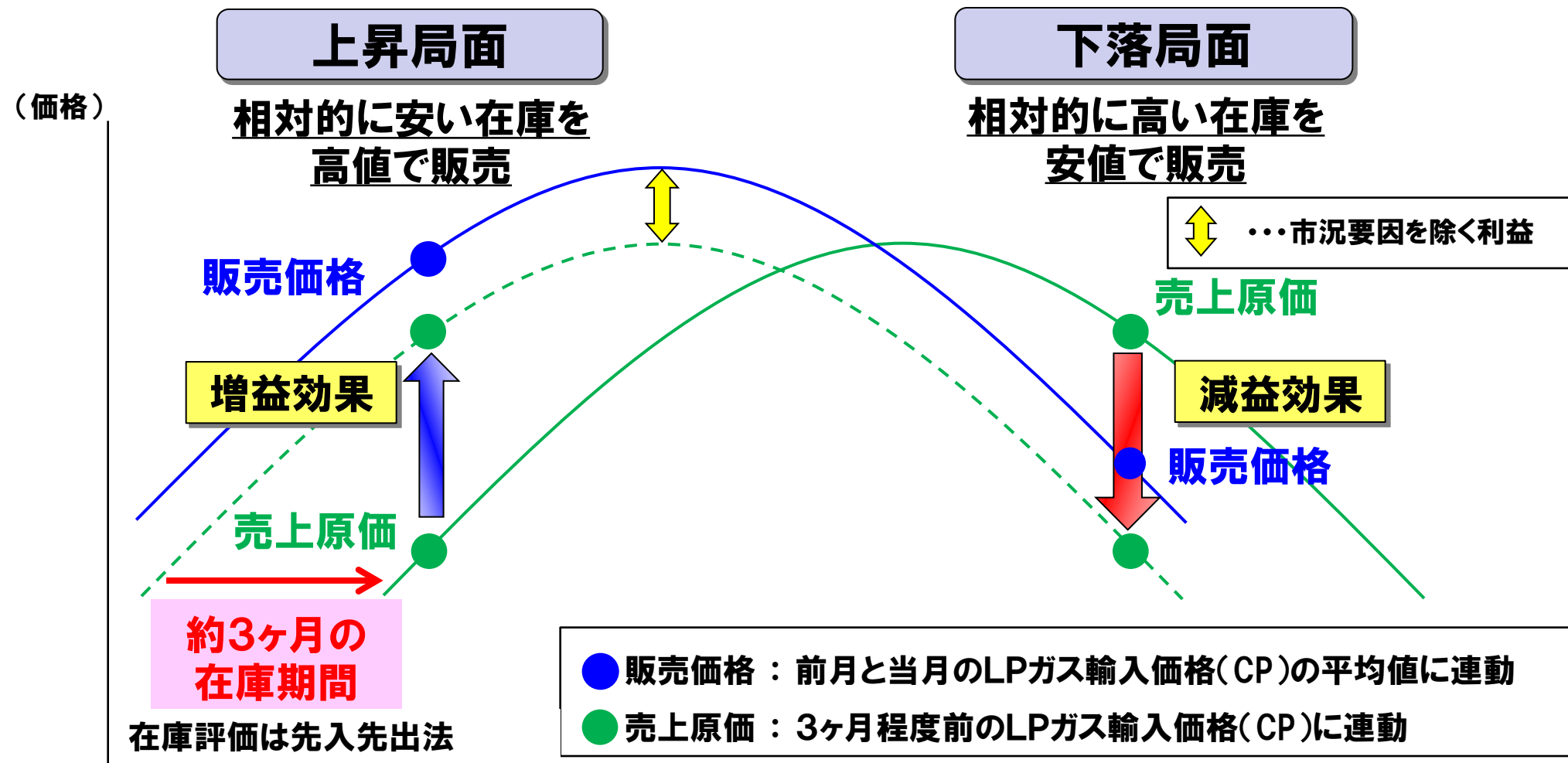
- 総合エネルギー
- 産業ガス・機械
- マテリアル
- 自然産業
- その他・調整額



## 営業利益増減



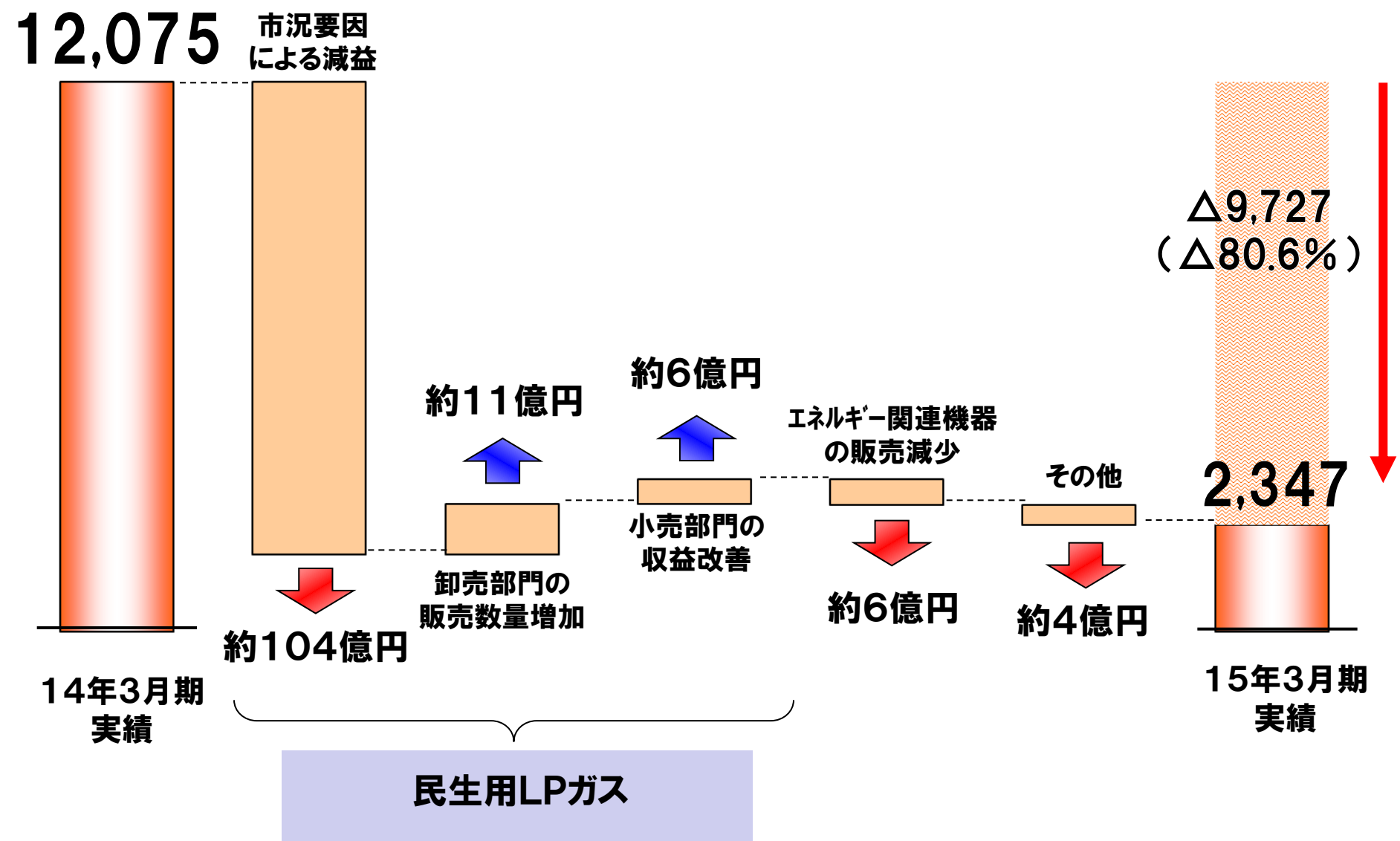
LPガス輸入価格の変動により、短期的には業績に影響が生じる  
長期的には、LPガス輸入価格の変動が元の水準に戻れば、影響は±0となる※



※在庫量・販売時期・販売数量等によって実際の業績への影響は変動します

(月)

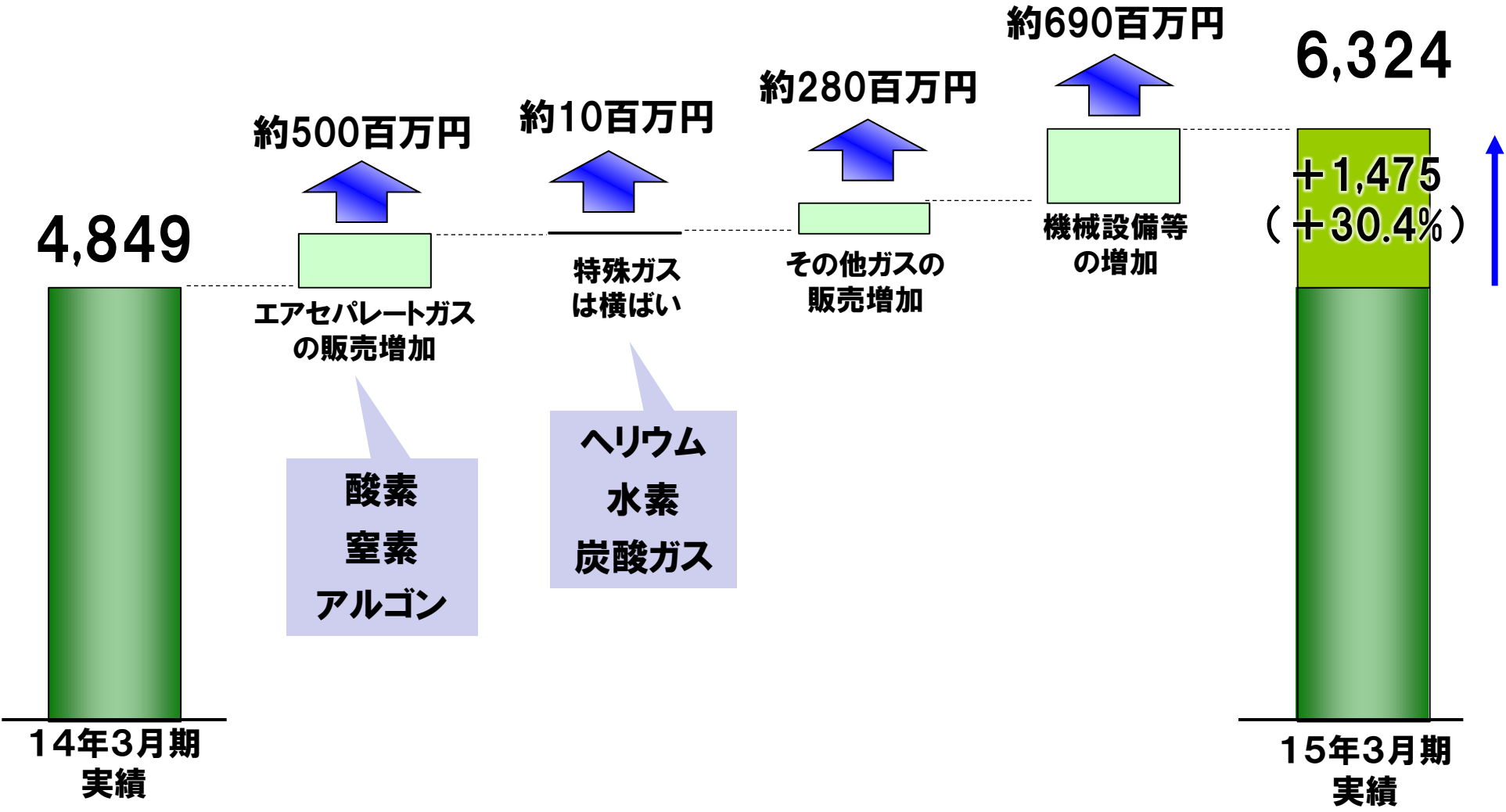
(単位:百万円)





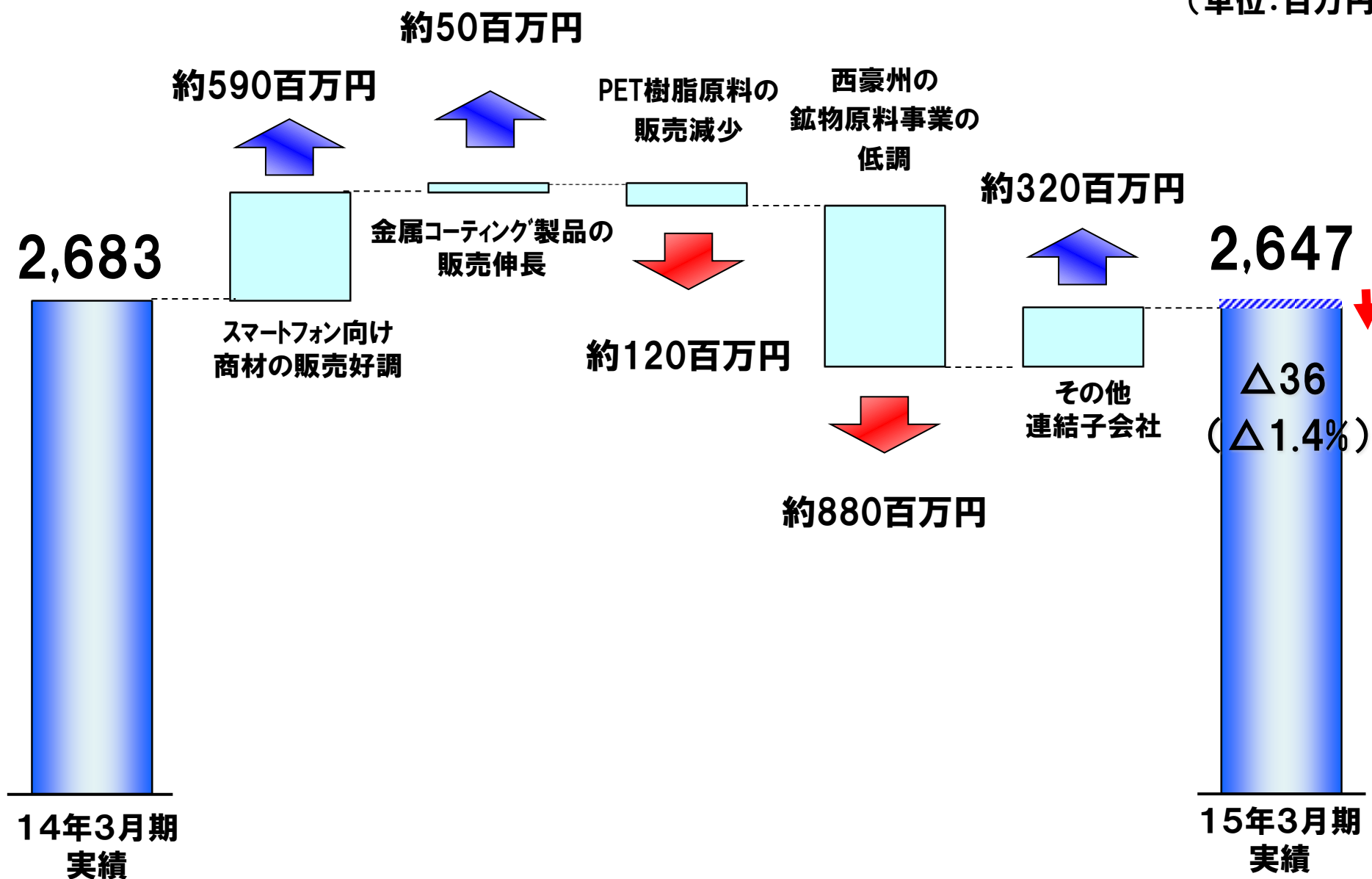
# 産業ガス・機械事業 営業利益増減分析

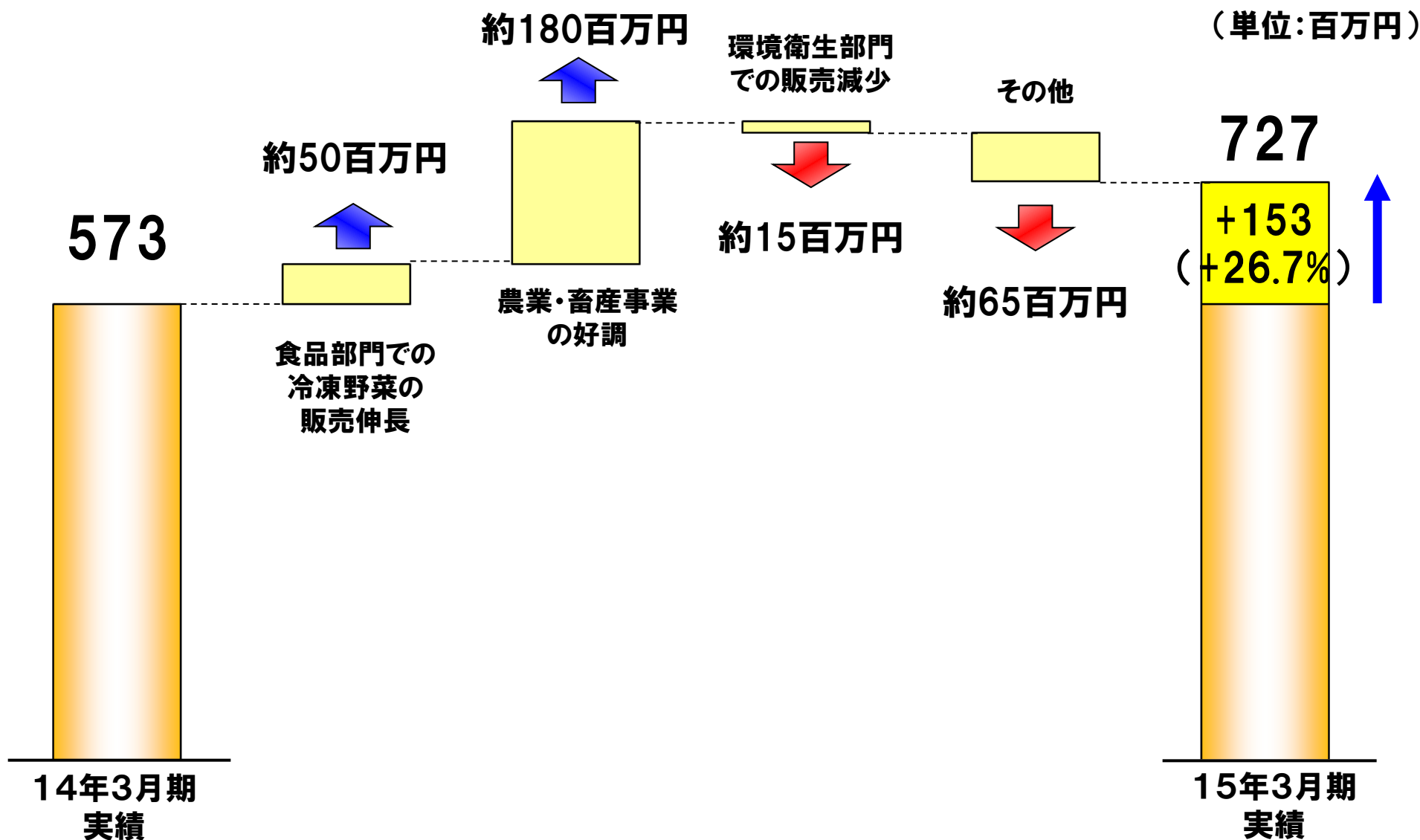
(単位:百万円)



# マテリアル事業 営業利益増減分析

(単位:百万円)





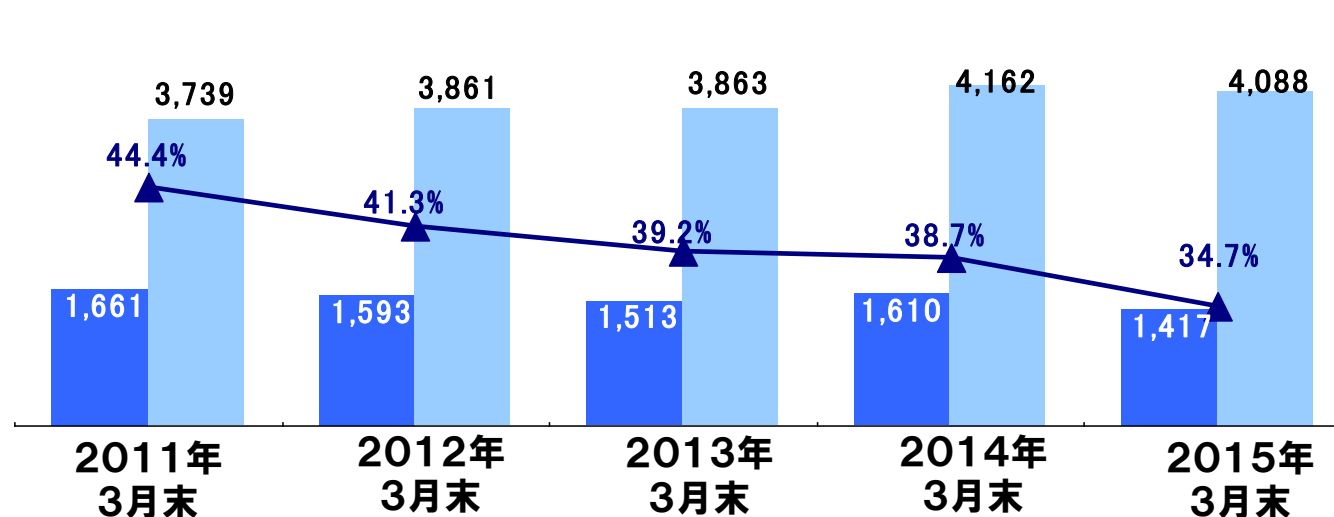
## 貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2015年 3月末	2014年 3月末	前期末比 増減額	主な増減理由
<b>流動資産</b>	<b>181,809</b>	<b>201,495</b>	<b>△19,686</b>	
現金及び預金	22,237	20,995	+1,241	
受取手形及び売掛金	106,792	121,074	△14,282	減収による売上債権の減少
棚卸資産	37,592	45,339	△7,747	CPの下落によるLPガス在庫高の減少
その他	15,187	14,085	+1,101	
<b>固定資産</b>	<b>227,015</b>	<b>214,724</b>	<b>+12,291</b>	
有形固定資産	136,979	132,436	+4,542	水素ステーション等の設備投資による増加
無形固定資産	17,012	16,917	+94	
投資その他の資産	73,023	65,369	+7,653	投資有価証券の評価額上昇に伴う増加
<b>流動負債</b>	<b>192,678</b>	<b>205,206</b>	<b>△12,528</b>	
支払手形及び買掛金	97,987	103,401	△5,414	
その他	94,690	101,805	△7,114	短期借入金の減少
<b>固定負債</b>	<b>98,203</b>	<b>105,954</b>	<b>△7,750</b>	長期借入金の減少
<b>純資産</b>	<b>117,942</b>	<b>105,058</b>	<b>+12,884</b>	
<b>総資産</b>	<b>408,824</b>	<b>416,219</b>	<b>△7,395</b>	

# 有利子負債依存度の推移

■ 総資産 (億円) ■ 有利子負債 (億円) ▲ 有利子負債依存度



**PLAN15目標**

有利子負債  
**1,450億円**

有利子負債依存度  
**35.0%**

## 設備投資

	15年3月期 期初予想	15年3月期 実績	14年3月期 実績	前年比 (増減額)	前年比 (%)
設備投資*	21,000	18,843	15,515	+3,328	+21.5%
減価償却費*	15,350	13,339	13,228	+111	+0.8%
研究開発費	-	1,250	1,368	△118	△8.6%

※設備投資、減価償却費は有形固定資産のみの数値

(単位:百万円)

	2015年3月期 実績	2014年3月期 実績	前年比 (増減額)
営業キャッシュ・フロー	43,008	22,653	+20,354
投資キャッシュ・フロー	△20,476	△20,978	+502
フリー・キャッシュ・フロー	22,532	1,675	+20,857
財務キャッシュ・フロー	△22,335	3,039	△25,374
換算差額等※	1,166	1,699	△533
現預金等の増減額	1,364	6,414	△5,050
現預金等の期首残高	20,440	14,026	+6,414
現預金等の期末残高	21,804	20,440	+1,363

※「換算差額」「連結の範囲の変更に伴う増減額」「非連子会社との合併に伴う増加額」の合計を表示しております。

# 2016年3月期 通期業績予想

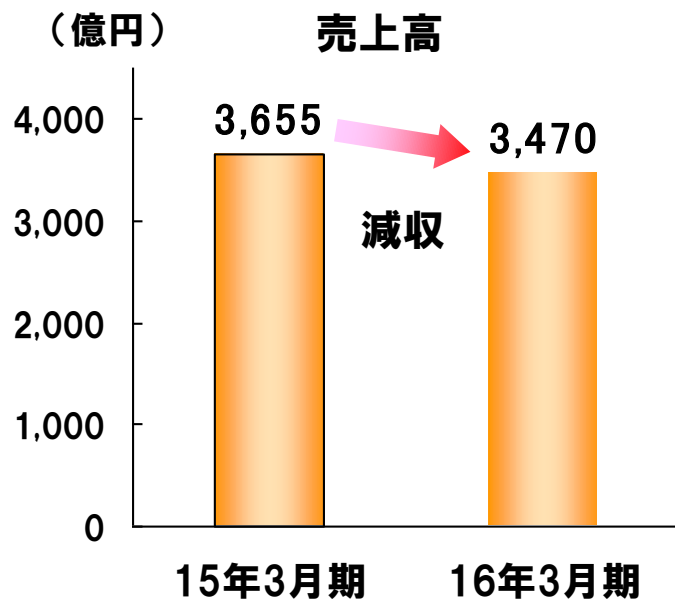
# 2016年3月期 業績予想

(単位:百万円)

	2016年3月期 業績予想	2015年3月期 実績	前年比 (増減額)	前年比 (%)	中期経営計画 (PLAN15)
<b>売上高</b>	700,000	691,902	+8,097	+1.2	724,000
総合エネルギー事業	347,000	365,592	△ 18,592	△5.1	382,400
産業ガス・機械事業	175,000	162,275	+12,724	+7.8	162,000
マテリアル事業	140,300	128,034	+12,265	+9.6	135,000
自然産業事業	29,700	27,286	+2,413	+8.8	29,800
その他	8,000	8,712	△ 712	△8.2	14,800
<b>営業利益</b>	20,700	11,174	+9,525	+85.2	23,300
総合エネルギー事業	12,300	2,347	+9,952	+423.9	12,900
産業ガス・機械事業	6,500	6,324	+175	+2.8	7,000
マテリアル事業	3,000	2,647	+352	+13.3	4,000
自然産業事業	900	727	+172	+23.8	1,100
その他	△ 2,000	△ 872	△ 1,127	—	△ 1,700
<b>経常利益</b>	21,000	12,761	+8,238	+64.6	22,000
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	11,000	6,199	+4,800	+77.4	11,000

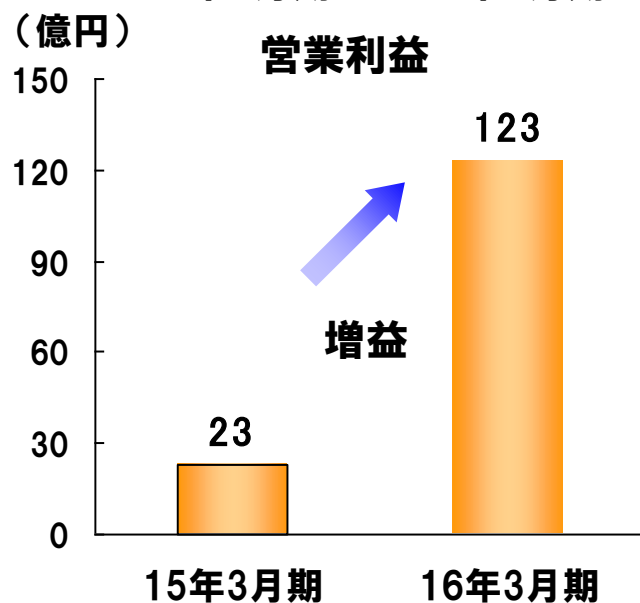
※「その他」は、「その他」の事業セグメントと「調整額」の合計を表示しております。





## 減収・増益要因

- ・LPガス輸入価格の下落 <減収要因> 【-】
- ・LPガス消費者戸数の拡大 【+】
- ・生活関連商品の販売増加 【+】  
(富士の湧水、カセットガス関連商品等)
- ・前年度に発生した市況要因の解消 <増益要因> 【+】

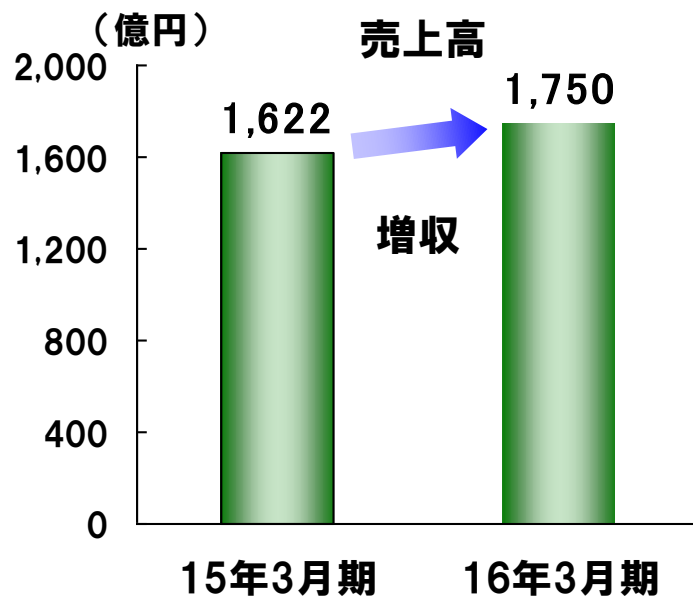


## 業績が変動するリスク要因

- ◇LPガス輸入価格の大幅な変動
- ◇暖冬によるLPガス需要の減退

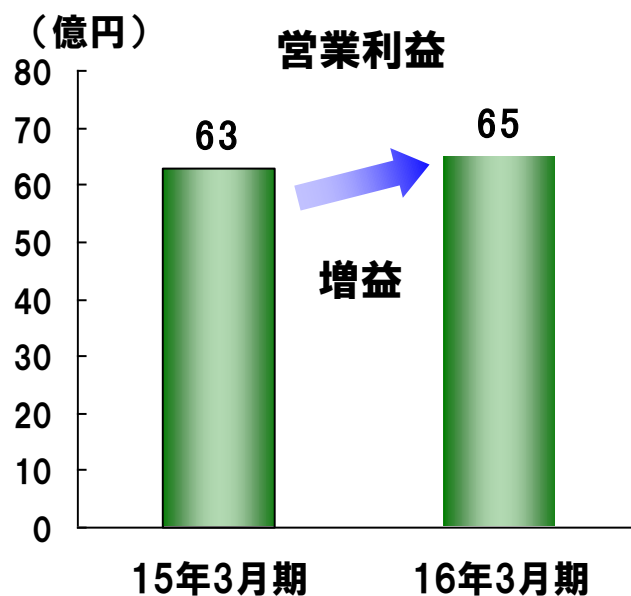
### <業績予想の前提>

平均CP (予想) 500ドル/トン  
 平均為替 (予想) 117円/ドル



## 増収・増益の要因

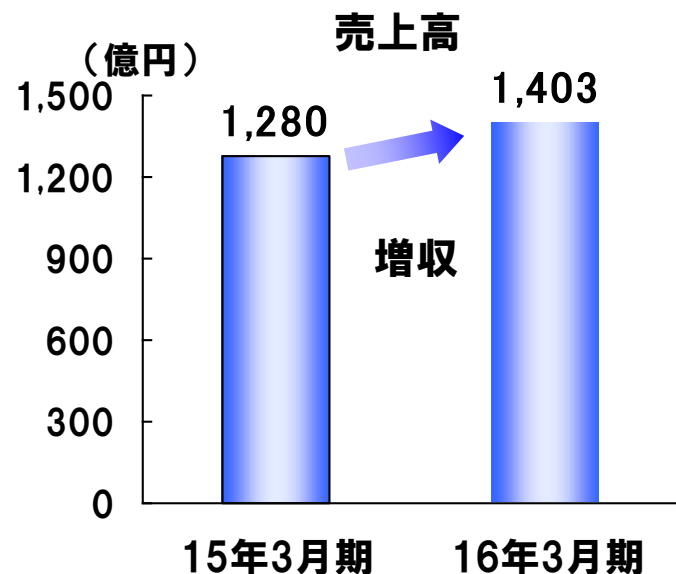
- ・国内景気の回復に伴う各種産業ガスの販売増加 【+】
- ・ヘリウム調達数量の増加、及び国内外での拡販 【+】
- ・ガス関連設備、機械設備の販売増加 【+】



## 業績が変動するリスク要因

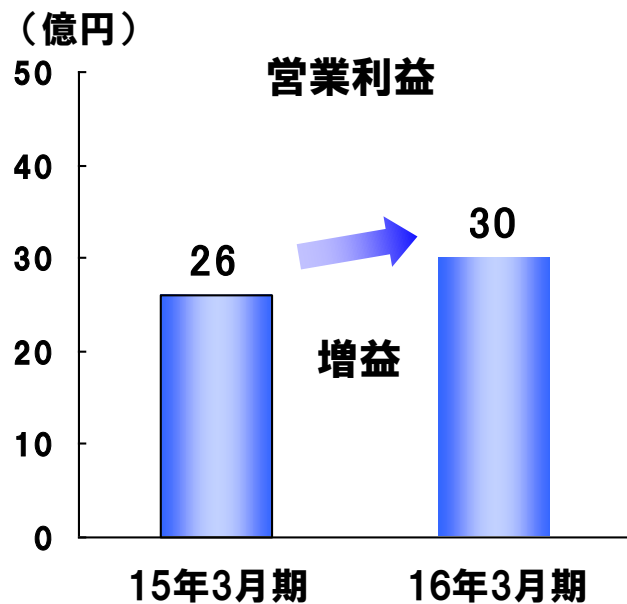
- ◇ 電力料金再値上げや燃料調整費上昇によるガス製造コストの上昇
- ◇ 世界的な需給バランスによるヘリウム価格の変動

# マテリアル事業の見通し



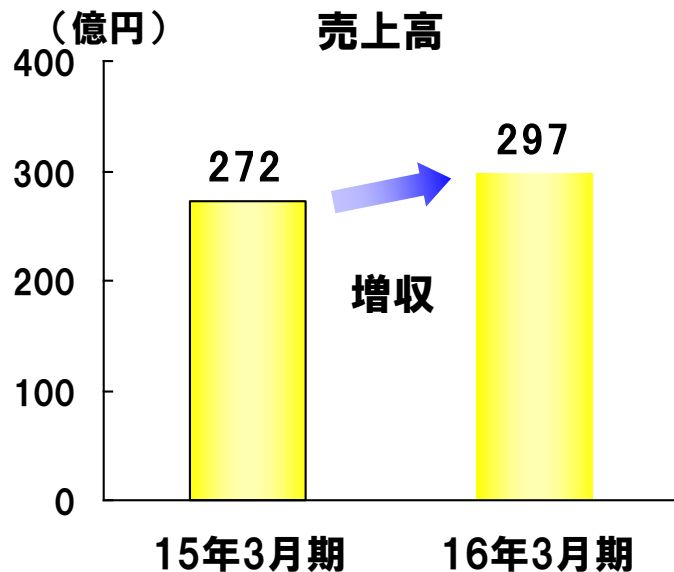
## 増収・増益の要因

- ・PET樹脂、スマートフォン関連材料等の高機能材料の販売増加 【+】
- ・西豪州の鉱物原料事業の回復 【+】



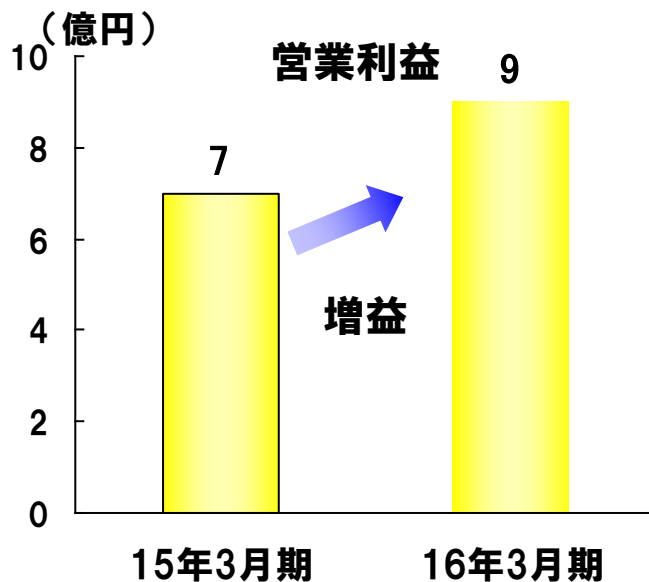
## 業績が変動するリスク要因

- ◇西豪州の鉱物原料事業の動向
- ◇ジルコン等、資源価格の変動
- ◇大手顧客の稼働率、製造業の設備投資動向



## 増収・増益の要因

- ・食品部門での新商品の投入・新販路の開拓 【+】
- ・畜産部門における種豚、畜産設備の販売増加 【+】
- ・植物工場ビジネスの事業化 【+】



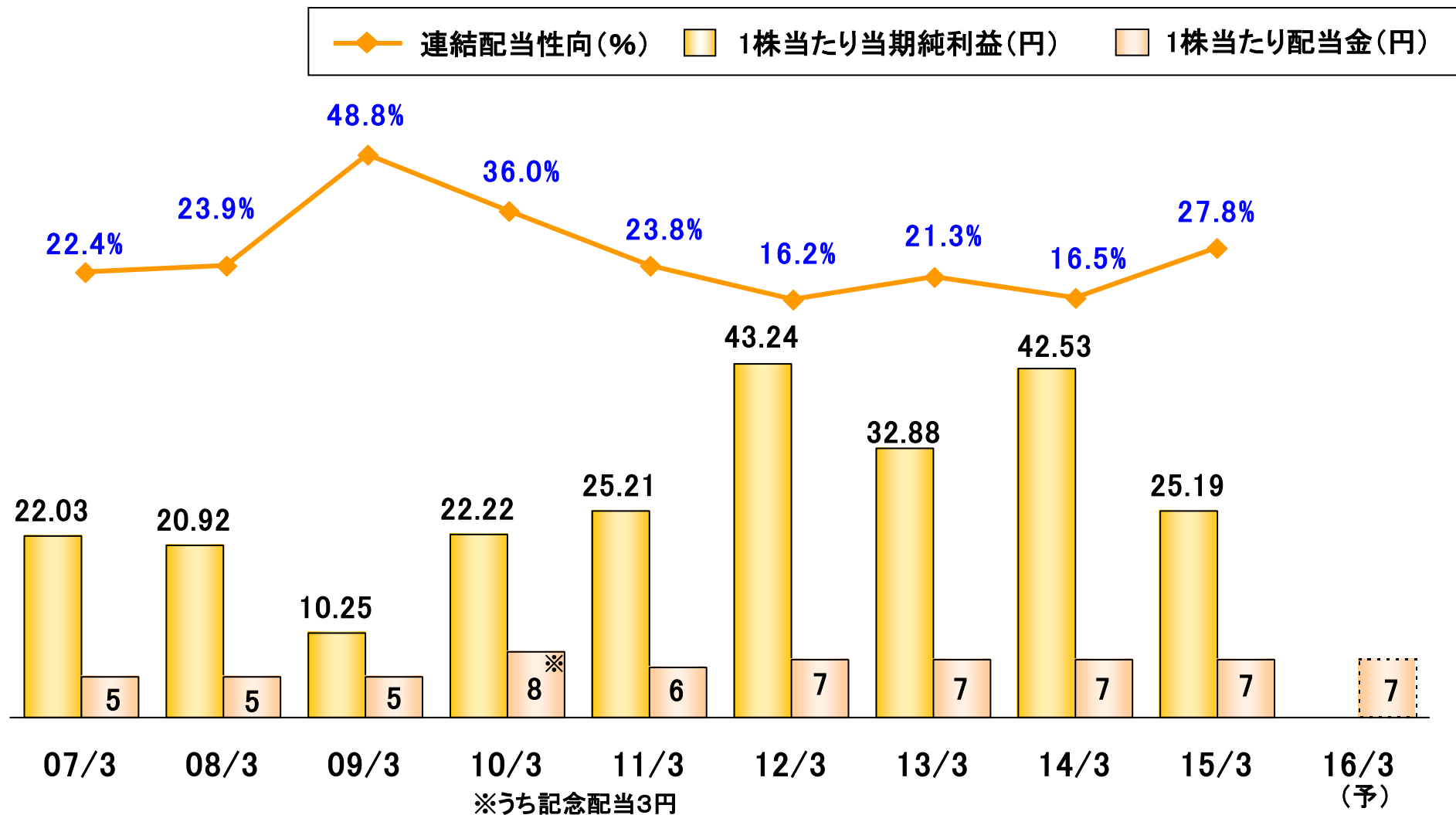
## 業績が変動するリスク要因

- ◇為替、原材料価格変動、天候不順等
- ◇国内における食品の価格競争激化
- ◇畜産部門での疾病等の発生

# 株主還元について(連結)

## 配当方針

- ・ 継続的かつ安定的な配当の実施が基本方針
- ・ 業績や経営環境を慎重に勘案しつつ適正な利益還元を実施



# 水素事業について

# 当社の水素ステーションの建設目標

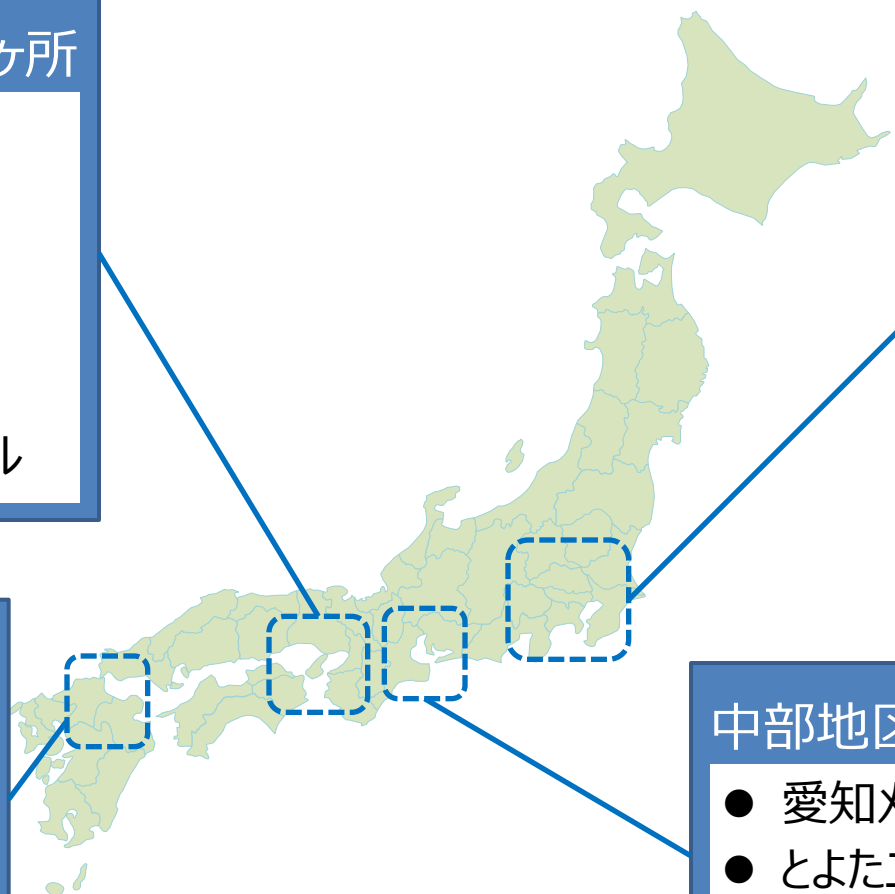
## 2015年度までに20ヶ所

### 関西地区... 6ヶ所

- 尼崎
- 大津
- 関西国際空港
- 岩谷瓦斯住之江
- 大阪市森之宮
- 本三モータープール

### 関東地区... 7ヶ所

- 芝公園
- 埼玉戸田
- 東京池上
- 甲府
- 有明
- 新横浜
- 千代田区



### 中国・九州地区... 4ヶ所

- 小倉
- 山口周南
- 福岡天神
- 福岡市博多区

### 中部地区... 4ヶ所

- 愛知刈谷
- とよたエコフルタウン
- 名古屋市
- 稲沢市



- ・都心で初となる商用ステーション
- ・水素社会の実現に向けた情報発信基地



Licensed by TOKYO TOWER



# 「イワタニ水素ステーション 芝公園」の開所式

水素社会の実現に向けた情報発信基地  
祝 イワタニ水素ステーション 芝公園 開所式  
Iwatani



JXホールディングス(株)  
渡名誉顧問  
前田  
東京都副知事

岩谷産業(株)  
代表取締役会長兼CEO  
牧野明次

安倍  
内閣総理大臣

宮沢  
経済産業大臣

世耕  
内閣官房  
副長官

トヨタ自動車(株)  
小平副社長

(株)大林組  
大林会長

イワタニ水素ステーション 芝公園の開所式(4月13日)

## ・東京オリンピックを見据えたステーションの活用

実証用から商用へ転換



イワタニ水素ステーション 芝公園



イワタニ水素ステーション 有明



## ・環境先進空港へ向けた取り組みの先駆け



燃料電池フォークリフト

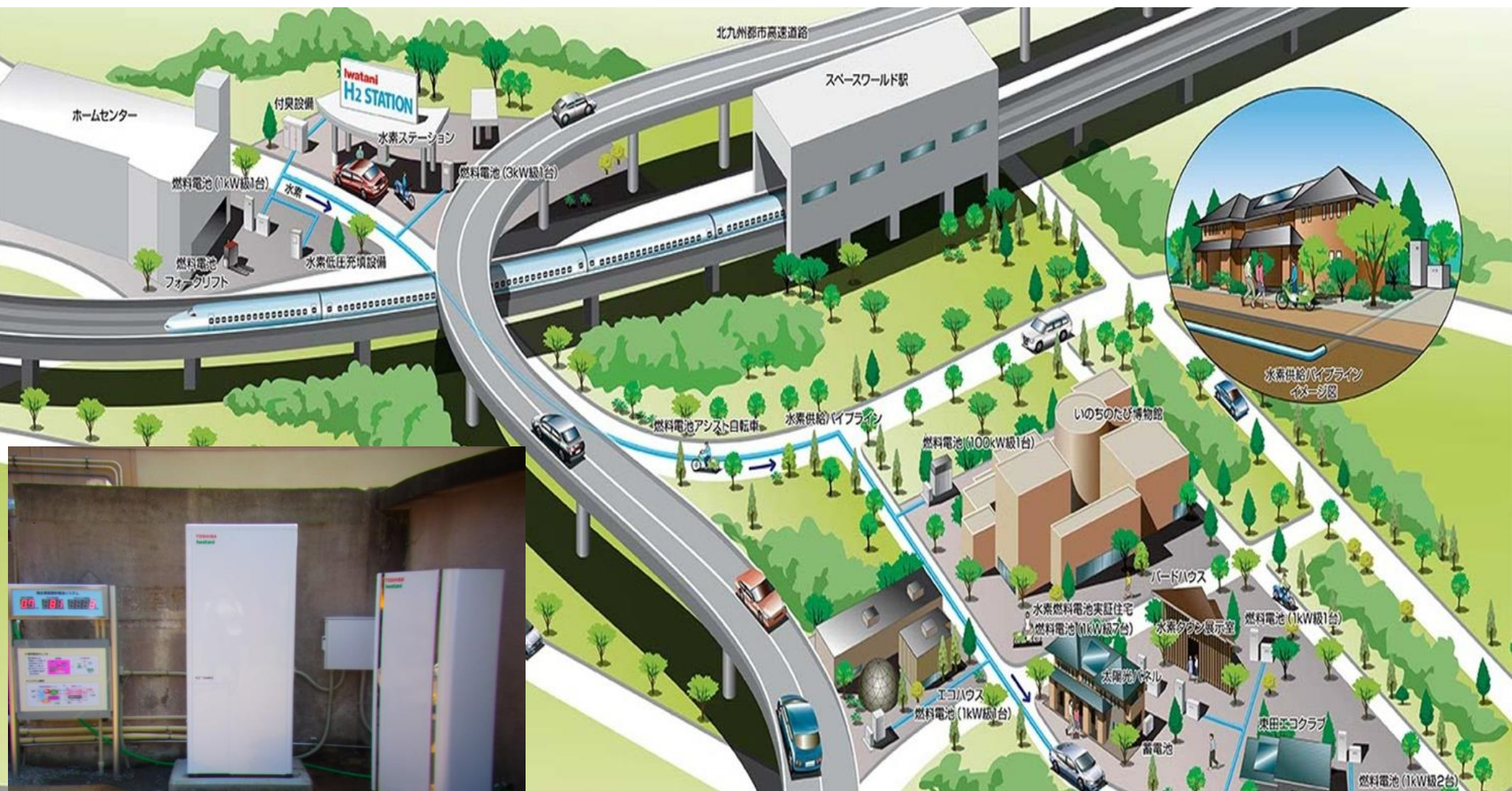
- ・「コンビニ併設型水素ステーション」の建設
- ・集客力の向上などのメリットが期待される



イワタニ水素ステーション 東京池上



# 北九州水素タウン



## 純水素型燃料電池

## 販売目標数量

・2025年までに販売数量 6 億 $m^3$



**Iwatani**